

令和元年横田基地研修所感

個人賛助会員
高畑 ありさ 氏

初めての参加です。

平和を守るために日々戦う自衛隊、国の防衛への使命感を持つ防衛産業、そのような立派な方たちと接し、国民として国を守ることに真剣に向き合わなければいけないという気持ちが沸き上がってきました。

研修先の現場の声から学んだことは、訓練に対する考え方です。

八王子市上空も軍用機の夜間飛行や低空飛行が行われています。現実の形で訓練すること、部隊を動かすことが抑止力となり、抑止力は即応体制にかかっていることを理解しました。

戦争をするためではなく、戦争を未然に防ぐための訓練であること、その理解が必要です。

印象に残ったことは、第5空軍には空軍兵やその家族を支援する役割があることに言及している点です。その組織が大切にしているものには、国民も敬意を払うことができます。日本も自衛官やその家族に対して、その地位と存在を認め、もっと尊ぶ国になってほしいと思います。

今回の研修を通して、自衛隊に感謝を表すだけでなく、国民にも国防の義務がありそれを果たしていくことを、八王子市防衛協会の会員として、広めていく決意を新たにしました。

貴重な機会を頂き、ありがとうございます。